

# 地域の環境保全事業

< 菅自治会 >

篠山市 菅  
代表：北山 定夫

<p>目的</p>	<p>旧墓地跡が放置していたこともあり雑木で環境悪化したうえ、ゴミの捨て場所にもなってしまった。このような環境を美化したい。</p>	
<p>内容</p>	<p>菅地区内の瀬利墓地が20年ほど前に移転したが、跡地としての環境整備がされておらず、雑木が茂りゴミが散乱していることから、整備後にヒマラヤ桜を植樹するとともに、隣接する県道公園の木製ベンチも腐食、破損しているため、これを改修。一体を公園化し看板も設置することで環境美化を行った。</p>	
<p>地域</p>	<p>篠山市菅地区</p>	
<p>事業の効果</p>	<p>地域では比較的珍く12月頃に咲くヒマラヤ桜を植樹し県道沿いの場所で開花時期に目立つように整備を行った。地元で保全活動が行われているクリンソウ、近隣の梅公園とあわせて「花の里づくり」をめざすきっかけになる事業となった。 また、植樹したヒマラヤ桜について、生育調査をしながら知識を積み重ね、可能であれば地域の観光資源として各自治会でも植樹してもらい、校区のみたけの里づくり協議会とも連携して広げていくなど、地域づくり活動が他の地域団体との連携、広域的な取り組みとなるきっかけとしたい。</p>	
<p>事業経過</p>	<p>8月 1日 9月10日 12月10日 12月22日  12月26日 1月10日 1月20日 1月26日 2月16日 2月18日 2月20日 2月21日</p>	<p>墓地跡の草刈り（笹刈含む）及び枝木の伐採 雑木伐採スタート 雑木伐採終了、雑木の焼却も完了 ヒマラヤ桜の植樹10本 堆肥及び植栽土の処理、二客鳥居支柱の組立及び補強 公園前の落葉及び枯木の焼却 公民館で初集会と同時に植樹の報告と祝賀会 ベンチの解体及び金具と受け金具の確認 ベンチ改修の完了 公園の看板設置完了 新聞社取材（丹波新聞） 自治会広報にて自治会員に事業完了の報告 新聞記事にて事業完了を広報（2/21 丹波新聞篠山版）</p>



前面が開けたヒマラヤ桜の植樹地（旧墓地跡）



丹波新聞（篠山版）に掲載されました



入り口の看板



公園入口の木製ベンチもきれいになりました

<p>協働先</p>	<p>事業現場は、隣接する瀬利自治会の墓地跡のため、移転後の管理について協力を要請。</p>	
<p>今後の展望</p>	<p>知識の乏しいヒマラヤ桜を植えるため事前勉強をしたが、まだまだ生態も未知な部分もある。今後も生育を見つめながらノウハウを蓄積していきたい。                  ヒマラヤ桜は年中葉が付いているので、山桜のようで一般の桜のように派手に見えない？                  維持管理面では、大きな雑木を切り開いたので桜が大きくなるまでは周りの草刈りや雑木伐採を継続していく。                  活動の展開、発展を期待し、今後は校区の自治会長に呼びかけて植樹を依頼し、校区内にヒマラヤ桜を増やしていきたい。                  また、開花時期には地元写真同好会にて撮影会を行うなど、イベントを企画し交流の場として活用したい。</p>	
<p>事業経費</p>	<p>経費総額（うち助成金）</p>	<p>179,561円（うち助成金118,000円）</p>
<p>主な活動項目（上位3項目）</p>	<p>活動等項目</p>	<p>支出額（見込額）</p>
	<p>墓地跡地整備・植樹費</p>	<p>146,282円</p>
	<p>ベンチ改修費</p>	<p>27,153円</p>
	<p>看板製作費</p>	<p>6,126円</p>